

社団法人 東京都個人タクシー協会会報

平成19年6月発行 No.396 毎月1回発行

発行者 社団法人東京都個人タクシー協会
教育広報委員会

東京都豊島区巣鴨1-12-1
冠城園ビル6階
電話 (03) 3947-1461 (代)

都内個人タクシーの現況(平成19年6月1日現在)

- ・許可台数 特別区、武三交通圏 17,892台
- 南多摩 276台 北多摩 175台
- ・傘下事業者台数 18,200台

第28回通常総会開催 多くの声を生かし 個人タクシー事業を盛り上げる

社団法人東京都個人タクシー協会第28回通常総会は、6月15日、ホテルグランドパレスで開催されました。初の試みとなる代議員制が採用された今回の通常総会。理事25名、代議員68名が出席しました。

提出された議案は、すべて原案通りに議決承認されました。

代議員の意見に期待

冒頭のあいさつで、斉藤明夫副会長が「代議員制度の導入は、より多くの会員のご意見を協会運営に生かすものです。どうぞよろしくお願いします」と述べ、出席した代議員に期待感を示しました。

続いて協会表彰規定に基づく役員・委員表彰では、選ばれた9氏を代表して佐藤敏夫氏に表彰状並びに記念品を贈りました。

10年表彰 佐藤敏夫 氏
5年表彰 木村忠義 氏
5年表彰 三村博俊 氏
5年表彰 小蘭井 忠 氏
5年表彰 奥山 洋 氏
5年表彰 石川 洋 氏
5年表彰 小林 茂 氏
5年表彰 大山 進 氏
5年表彰 小番 勇 氏

また、79組395名が参加し、



「代議員の意見に期待します」と語る副会長

たセーフティードライバー・コンテストで無事故・無違反を達成した38組の代表として多摩地区個人タクシー連合会東日本タクシー協同組合チームの原川良則氏に感謝状が贈られました。

山内久美代議員(東個協)、田中總吉代議員(都営協)を議長に選出、議事録署名人も選出し、提出議案の審議に入りました。

全議案を議決承認

た(1、2、4、5号の各議案は書面提案)。

第1号議案 平成18年度事業報告に関する件
第2号議案 平成18年度一般会計並びに共済会計決算関係書類に関する件

2号議案については酒井敏明代議員(都営協)から収支計算書に対する質問があり、執行部が説明。採決の結果、両議案とも全員の賛成で原案通り議決承認されました。

第3号議案 平成18年度監査報告に関する件

酒井敏明代議員(都営協)から「事業計画で期限更新に伴う研修会のカリキュラム等の見直しとあるが、どのような見直しをするのか具体的に説明してほしい」との質問がありました。

これに対し執行部は「期限更新に伴う事業者研修会、違反者等に対する特別研修等が同じようなテーマ、受講者で行われる弊害を精査し、実効性ある研修へ」という方針で19年度は臨み

第1回理事会の焦点 新任理事3名を含め 新体制で発進

「いと説明。採決の結果、全員賛成で原案通り議決承認されました。」

第5号議案 平成19年度一般会計並びに共済会計予算(案)に関する件

第6号議案 定款一部変更(案)に関する件

6号議案については執行部から新旧対照表による提案説明、文言訂正の説明がありました

が、第5号議案、6号議案は全員賛成で原案通り議決承認されました。

第7号議案 (社)東京都個人タクシー協会役員一部変更に関する件

執行部より、一部現職理事の辞任届があった旨の提案説明があり、採決の結果、全員賛成で原案通り議決承認されました。



新任理事3名が参加

平成19年度第1回理事会は、6月15日、通常総会終了後にホテルグランドパレスで開催され、病氣療養中の原会長を除く理事27名が出席しました。

冒頭、斉藤副会長が理事会の開会を宣言し、議題1「専務理事選任に関する件」で、前田昭吉氏を新たな専務理事に選任しました。

議題6「(社)全国個人タクシー協会関東支部代議員一部変更に関する件」の審議では「窓口団体と代議員の関係などについて引き続きの検討を望む」という意見が出されました。すべての議案は全員の賛成により、議決承認されました。



代議員制で行われた通常総会



個人タクシーの存亡を懸けた取り組みを

(社)東京都個人タクシー協会副会長 斉藤明夫



運賃改定、利用者・世論の指摘など、タクシー業界の置かれている状況は相変わらず厳しいものがあります。振り返れば半世紀前、多くの国民に期待されて誕生した個人タクシー。年月とともに利用者の求めるものとの距離が少しずつ遠のいていった結果、ある意味で金

3年後、5年後、そして10年後も利用者から求められるよう、自らの存亡を賭けて、自らの手で将来をどう開いていくかそれが問われる一年になると考えます。

属疲労をきたしていると受け止めざるを得ません。

法人タクシー業界との協力関係に変わりはありません。かつて東京乗用旅客自動車協会の前会長が「私たち(法人と個人)は戦友の間柄」とおっしゃっていました。お客様に満足していただくため、そして社会に寄与する存在となるために、団結・協力を惜しみません。個人タクシー事業者一人一人が厳しい現状を知り、多くの声を真摯に受け止めて前進していくことを切に願う次第です。

暮らしに欠かせない個人タクシーとして

警視庁交通部交通総務課管理官 布施賢而



日頃から警察行政に対するご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

交通安全運動の感謝状贈呈式がありました。壇上には皆さんの仲間、同僚の姿が数多く見られました。昨年、都内の交通事故死者数は過去、最も少なくなりました。これも、安全運転を心掛けていらっしゃる皆さんのご協力のおかげです。調べてみますと昭和35年、何かと話題の国民年金制度が始まったのが、過去、最も交通事故死者数が多い年でした。

子どものお父さんとしてタクシーの運転手が登場していました。とてもほのほのとしたいいキャラクターでした。このアニメーションは、タクシーの運転手が、昔から私たちの暮らしに密着した、親しみのある存在だったことを描いていたような気がします。だからこそ、愛情を持って登場させていたのではないのでしょうか。

いつになっても、国民、利用者が一番近く、暮らしに根づいた存在として個人タクシー事業に取り組み、安全第一でハンドルを握っていただけたらと思います。

個人タクシーの「原点」を忘れずに

国土交通省関東運輸局長 大藪讓治



タクシー事業にとって、「安全」は最大のテーマです。昨年10月、法人タクシー業界には運輸安全マネジメントが導入され、経営トップから運転者まで安全に対する考え方が浸透していきま

ける優良な運転者によるサービスが「原点」です。少子高齢化の中、さまざまな時代の要望に応えることが発展につながるでしょう。運賃改定にはいろいろな議論が交わされていますが、個人タクシー業界の申請には十分な理由があることを理解した上で適切に対応していきます。斉藤副会長のあいさつは、自らの置かれた状況に対する真摯なお考えで、とても感動しました。個人タクシー再生に懸ける覚悟も披露されました。

た。これを受けて個人タクシー業界が独自に取り組んだ安全運行指導員の制度は高く評価されるものです。安全と並ぶ「安心」の面では、タクシーこども110番、聴覚障害のある方への音声不要の迎車サービスの実施など、時代の要請に応えた取り組みに敬意を表します。一方、繁華街やターミナル駅を中心とした不適正営業、行政処分といった反省すべき点もあります。個人タクシーは、信頼で

都個人タクシー協会の皆さんが、利用者、世論の信頼回復に向けて団結・協力されることをお祈りします。

ドライバー一人一人が「広報マン」

(社)東京乗用旅客自動車協会会長 富田昌孝



運賃改定では法人と個人が一緒に申請してきたこと、私どもは最大の価値を見いだしています。物価安定政策会議を経て現在審査が行われていますが、厳しい条件に変わりないのはご存じのとおりです。

点がずれていて、事実と反することを言っていました。10年近くハンドルを握っている運転手でさえ利用者への説明がうまくない。物価安定政策会議での意見の多くも、委員がタクシーに乗車して運転者から聞いたことが大半でした。自分たちを取り巻く状況を正しく客観的に訴えることができなければ、運賃改定への理解は得られないと思います。

先日、乗車したタクシーの運転者にいろいろと話を聞いてみました。しかしどうも焦

報マンとして自覚を持ち、やりがいにあふれた素晴らしい業界であることをアピールしてほしいと思います。良質な人材が法人から個人を目指す環境を、共存共栄のもとで作り上げませんか。

第28回通常総会に寄せて

タクシーをとり巻く厳しい状況に 温かい言葉が寄せられました

平成19年度事業計画 一部抜粋 個人タクシーブランドを思い描いて

運賃改定申請 その後の動きは流動的

前年度末には個人タクシー業界も運賃改定申請を行い、特別武三地区では申請者が95・1%に達するなど、安定した生活への切実な思いが感じられます。本年度中に運賃改定が見込まれますが、4月19日の物価安定政策会議総会では、法人・個人の代表が参考人として出席し、運賃改定の必要性や個人タクシーの実状、利用者利便に対する取り組みなどを説明しました。しかし委員からは特に運転者の労働条件改善に対する風当たりが強く、経営努力が足りないなど厳しい意見もあります。賛否両論を併記した異例の提言が出され、認可・実施までの段取りは極めて流動的です。

質の低下は安全確保をも脅かしかねません

個人タクシー誕生から約半世紀、法人タクシーはサービスマンが良くなり、一定の評価を受けています。一方、高品位のサービスが売り物だった個人タク

シーは質の低下を指摘され、逆転の様相を呈しています。接客マナーや遵法精神の欠如、ルー

ル無視などのサービスの低下は、最も重要な責務である輸送の安全確保を脅かすことにもなります。良質な輸送サービスと安全を確保し、評価を高めることが最も重要な課題です。

安全への取り組みを さまざまな角度から

輸送の安全確保は、国民の最大

の関心事であり、運送事業者も一番に取り組むべき課題です。昨年10月から導入された運輸安全マネジメントは、すべての事業者に対して、輸送の安全が最も重要であることを自覚し、絶えず輸送の安全性の向上

に努めることを義務付けたもの。当協会も社全個協の安全運行指導員制度を活用した安全管理規程を制定しました。今年度は事故発生件数の10%削減を目標に取り組みます。

ドライブレコーダーの導入について、両交通共済協組では本年度も助成措置を講じており、本年度末の装着台数は約4,600両、全体の約25%と見込まれます。合わせて、得られた貴重な映像情報を事故防止の面でも活用していくか検討が不可欠です。

厳しい基準で 街頭営業の適正化を徹底

街頭営業の適正化について、

行政では監査など処分基準を強化しています。今年度から「個人タクシー適正化対策にかかる事案通報」の規程による通報で監査を実施した場合、タクシーセンターの指導を受けた事項も指導することになりました。また、同規程では「1年以内に2回の是正指導を受けた者」を通報案件としています。当協会ではこれを「2年以内に2回の是正指導を受けた者」に強化するよう要請し、関係者間で合意を得ているところです。早期実施に向けて行政に働きかけていきます。

本年度も街特委員8名と40名

の推進指導員が問題地区の改善及び自主ルールの遵守へ指導を行っていきます。一部の事業者が度重なる指導にも従わずルー

与えられた使命を自覚し 良質なサービスの提供を

以下の項目を活動の中心として推進してまいります。

- 個人タクシーとして誇りを持ち、資質の向上に努める。
- 適切な健康管理と交通事故防止に努める。
- 公共輸送力として、利用者の信頼と期待に応える。
- 組織改革の確実な実施に努める。

本年度は、運賃改定も実施され、競争が激化されることとが予想されます。個人タクシーが置かれている状況を打破し、さらに発展していくためには、一人一人が危機感を持ち、個人タクシー発足時の初心を忘れることなく「乗って安心個人タクシー・初心で示そう安全運転・接客マナー」のブランドを思い描き、使命を果たしていくことが大変重要です。

本年度も街特委員8名と40名

タクシー運転手の路上喫煙に厳しい声

中央区で実施している区政モニター制度・広聴はがき（区長への手紙）をとおして次のような声が寄せられました。

タイトル：タクシー運転手の路上喫煙が目立ちます
意見・要望等の内容：
東京都の中央区では、区内の路上での喫煙が条例で禁止されていますが、タクシー運転手さんの路上喫煙（条例違反）が目立ちます。「日本交通」（本社・品川区）「国際自動車」（本社・港区）などは、台数が多いためか、車内の乗務員禁煙を命じているためか、特に目立ちます。
中央区から、両社に条例の趣旨を説明するとともに、両社などの指導を監督官庁である関東運輸局でも行い、また、個人タクシーやほかの法人タクシーについても、運輸局などを通じ、条例の趣旨を徹底させるべきです。

死亡ひき逃げ事件発生 情報をお寄せください

- 4月19日（木）午後9時頃から4月20日（金）午前1時頃までの間
- 北区赤羽2丁目49番先 東本通り

死亡ひき逃げ事故が発生しました。情報をお願いします。

赤羽警察署 交通捜査係 ひき逃げ捜査本部
電話 03-3903-0110
内線 6505・6519

個人タクシー譲渡譲受認可書交付式開催 それぞれのスタートにエール

6月13日午後3時から(社)全国個人タクシー協会関東支部で、平成19年5月30日付譲渡譲受の認可書交付式が開かれました。東京の認可者53名(すべて特別武三交通圏)を含む5交通圏の認可者は合計68名でした。



期待と励ましを語りかけるように伝えた
矢田淑雄東京運輸支局次長

公共交通機関の一員として

明日から皆さんは事業者であり、オーナーであり、優秀適格なプロドライバーとしてスタートすることになります。原油価格の高値推移、運賃改定に対する世論など、取り巻く状況は厳しいです。しかし、認可書交付に目の輝く方が多くおられることに、「探しても乗りたい個人タクシー」と言われる日が再び来ると信じています。公共交通機関の一員としての自覚のもと、利用者の期待に応える運行をお願いします。

輸送の安全は 大事な役割

JR福知山線の事故以来、安全への関心が高まっています。安全・安心、そして良いマナーが売りの個人タクシーとして、お客様を目的地まで乗せる皆さんの仕事は、安全第一でお願いします。

利用者の期待とともに、皆さんには飲酒運転や環境対策、禁煙の問題などさまざまな課題があります。その解決に向けてはご自身の創意工夫・努力が効果的なものや、個人タクシー協会など団体を挙げて取り組むものがあるでしょう。一人一人の活躍が大事であることは言うまでもありません。この日を迎えるまでに、ご家族、上司や同僚など多くの方の支えがあったと思います。もった力に少しづつ恩返しをし、素晴らしい個人タクシー事業者になられることを願っています。



今後個人タクシー業界の一角を担う一員としてスタートした古俣さん

◆東京代表で認可書を授与された古俣正彦さんにお話を伺いました
目標実現の喜びを、息子とともに
法人タクシーのドライバーとしてお客さまを迎えた頃、先のことを考え、なるべく早く個人タクシーになろうという目標を掲げました。無事故無違反を心掛け、勉強を重ねて試験に挑み、晴れて認可をいただきました。

収支予算書総括表

平成19年5月1日から平成20年4月30日まで

(単位:円)

科目	一般会計	共済会計	合計
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会費収入	142,610,000	0	142,610,000
掛金収入	0	65,610,000	65,610,000
事業収入	7,542,000	0	7,542,000
雑収入	206,000	1,462,000	1,668,000
事業活動収入計	150,358,000	67,072,000	217,430,000
2. 事業活動支出			
研修事業費支出	21,815,000	0	21,815,000
適正化事業費支出	25,651,000	0	25,651,000
教育広報事業費支出	12,399,000	0	12,399,000
統計事業費支出	7,343,000	0	7,343,000
経営改善事業費支出	9,107,000	0	9,107,000
安全事業費支出	13,187,000	0	13,187,000
事務代行事業費支出	14,196,000	0	14,196,000
運賃改定事業費支出	20,000,000	0	20,000,000
管理費支出	53,773,000	0	53,773,000
給付金支出	0	72,100,000	72,100,000
支払手数料支出	0	60,000	60,000
事業活動支出計	177,471,000	72,160,000	249,631,000
事業活動収支差額	△ 27,113,000	△ 5,088,000	△ 32,201,000
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	30,833,704	0	30,833,704
投資活動収入計	30,833,704	0	30,833,704
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	7,038,704	0	7,038,704
固定資産取得支出	2,630,000	0	2,630,000
投資活動支出計	9,668,704	0	9,668,704
投資活動収支差額	21,165,000	0	21,165,000
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	3,000,000	94,089,515	97,089,515
当期収支差額	△ 8,948,000	△ 99,177,515	△ 108,125,515
前期繰越収支差額	8,948,000	99,177,515	108,125,515
次期繰越収支差額	0	0	0

タクシーセンター

平成19年7月の街頭指導計画

重点指導地区
新宿駅周辺
渋谷駅周辺
・乗り場周辺の交通安全業務及び違法行為の防止指導

重点指導地区
六本木・赤坂地区
池袋駅周辺
銀座・新橋地区
・乗り場周辺の交通安全業務及び違法行為の防止指導

重点指導地区
東京駅周辺
・乗り場周辺の交通安全業務及び違法行為の防止指導

重点指導地区
六本木地区
銀座・六本木地区
上野・神田地区
吉祥寺駅前
・乗り場周辺の交通安全業務及び違法行為の防止指導

重点指導地区
池袋駅周辺
銀座・新橋地区
・乗り場周辺の交通安全業務及び違法行為の防止指導

タクシーセンター

平成19年8月の街頭指導計画

重点指導地区
羽田空港
東京駅周辺
・乗り場周辺の交通安全業務及び違法行為の防止指導

重点指導地区
六本木地区
銀座・六本木地区
上野・神田地区
吉祥寺駅前
・乗り場周辺の交通安全業務及び違法行為の防止指導

重点指導地区
池袋駅周辺
銀座・新橋地区
・乗り場周辺の交通安全業務及び違法行為の防止指導

重点指導地区
六本木地区
銀座・六本木地区
上野・神田地区
吉祥寺駅前
・乗り場周辺の交通安全業務及び違法行為の防止指導

重点指導地区
池袋駅周辺
銀座・新橋地区
・乗り場周辺の交通安全業務及び違法行為の防止指導

目録

*5月

氏名	所属団体	享年	病名
佐藤博泰さん	(東個協)	64歳	肺炎
三品健次さん	(民主)	68歳	心不全
大平安夫さん	(東個協)	59歳	心不全
松原泰守さん	(都営協)	54歳	食道がん
五十嵐久人さん	(豊島区)	58歳	心不全
東直正治さん	(第一事)	57歳	肝臓がん
今野貞夫さん	(東個協)	73歳	心不全
小野孝吉さん	(東個協)	48歳	心不全
小林博さん	(板協)	74歳	心不全
伊藤卓美さん	(東個協)	54歳	膵臓炎
渋谷六郎さん	(東個協)	71歳	心筋梗塞
山本栄次さん	(都営協)	76歳	心不全
千葉敬志さん	(江戸川)	72歳	心不全
高橋靖雄さん	(東個協)	67歳	肝臓がん
佐野裕さん	(東個協)	67歳	肺がん
木村英一郎さん	(東個協)	77歳	肺がん
佐藤俊夫さん	(都営協)	70歳	心不全
野中大蔵さん	(板協)	67歳	大腸がん

皆様のご冥福をお祈り申し上げます